



文部科学省「大学の世界展開力強化事業」

異分野共創によるリスクマネジメント専門家養成共同教育プログラム

2024年度春季 募集要項

キャンパスアジア・プラス・プログラムは、神戸大学、中国上海市にある復旦大学国際関係公共事務学院、韓国ソウル市にある高麗大学校国際大学院、タイのチュラロンコン大学看護学研究科（※1）、ラオス国立大学経済経営学部（※2）の5大学が提携を結び、展開している留学プログラムです。春季は高麗大学校国際大学院および復旦大学国際関係・公共事務学院への派遣学生を募集します。

※1 チュラロンコン大学（看護）への派遣については、別途保健学研究科で募集。

※2 2024年5月に別途募集。派遣期間1か月（夏季休暇中）。

本募集での高麗または復旦留学後にラオス短期派遣に参加することも可能。

1. 応募資格者及び募集人員

応募資格：神戸大学大学院国際協力研究科、及び神戸大学大学院のその他の研究科に所属する
博士前期（修士）課程、博士後期課程（博士）の大学院生

募集人員：高麗大学校国際大学院 5名程度 復旦大学国際関係・公共事務学院 5名程度

[注] ダブルディグリープログラムへの出願は、国際協力研究科に在籍する学生に限る。

その他の研究科に在籍する学生および博士課程の学生は交換留学にのみ出願することができる。

2. 派遣形態及び期間

(1) ダブルディグリープログラム：1年

(2) 交換留学：6ヶ月もしくは1年（現地での延長は認められない。）

3. 出願書類

- (1) 願書（希望派遣先・希望派遣形態〔ダブルディグリー／交換留学〕を必ず選択すること）
- (2) Statement of Purpose（英語で作成）
- (3) 研究計画／Research Plan（日本語もしくは英語で作成）
- (4) 海外留学誓約書（署名要）
- (5) 語学能力を証明する書類（英語 TOEFL 又は IELTS／中国語／韓国語）
- (6) 前年度の成績証明書（新入学生は卒業大学の成績証明 GPA が分かるものが望ましい）

出願先：書類はキャンパスアジア・プラス・プログラムのホームページ

(<https://www.edu.kobe-u.ac.jp/gsics-campusasia/>)

または、神戸大学グローバル教育管理システム (GEMs) (<https://gems.ofc.kobe-u.ac.jp/>) からダウンロードして記入の上、期日までに

キャンパスアジア室メールアドレス宛に提出する。 (gsics-caoffice@edu.kobe-u.ac.jp)

4. 選考方法

本プログラムの派遣者選考委員会が、所定の選考基準に基づいて、上記出願書類に基づく書面審査及び面接審査を行なう。



5. 選考日程

申請期間：

2024年4月1日（月） ～ 4月14日（日）

面接：

2024年4月下旬 該当者にメールで通知する

合格者発表：

2024年4月下旬 面接選考後、学内会議での決定を経て該当者にメールで通知する

合格者については、キャンパスアジア室が派遣先大学へ候補者として連絡し、候補者本人が期限までに本出願を行う。高麗大学校は例年5月連休明け、復旦大学は6月中旬に登録・書類等の提出が必要。

6. 派遣開始

2024年8月下旬

7. その他、留意事項

- ・ 関心のある者は、あらかじめ指導教員に相談し、所見提出への協力を依頼しておくこと。
- ・ 選考に合格した者は、キャンパスアジア・プラス・プログラムを提携している大学院に派遣され、現地で指導教員やスタッフと相談しながら研究と勉学を進める。ダブルディグリープログラム、交換留学プログラムにかかわらず、高麗大学校への派遣生は9単位以上、復旦大学への派遣生は10単位以上を留学先で履修し、派遣元・派遣先大学で計3科目のリスクマネジメント科目履修が必要。
- ・ 派遣国（日本）が、キャンパスアジア・プラス・プログラムについて定める規定に基づいて選定した学生を対象に、JASSOの奨学金を支給予定。ただし、JASSOの規定により、支給対象者は日本国籍および特別永住権を有する学生に限られる。学部および大学院での成績がJASSO規定より著しく低い場合も支給対象外となる可能性がある。なお、感染症およびその他社会的状況に応じて派遣期間等に条件制限がかかり、支給できないことがある。
- ・ 渡航費（往路・復路）は神戸大学キャンパスアジア・プラス・プログラムの予算から支払われる。
- ・ 以下の場合には、奨学金が打ち切られたり、留学が中止されたりすることがある。
 - (a) プログラム修了のために必要な履修科目を自己都合により履修しなかった場合
 - (b) 派遣元及び派遣先大学の規定に反する行為を行った場合
 - (c) 派遣先大学の受入基準を満たさなかった場合
 - (d) その他、派遣元及び派遣先大学が修学継続困難であると判断した場合
 - (f) 神戸大学国際交流危機管理マニュアル、海外危険情報対応基準に基づき、海外渡航不可の場合

問い合わせ先：神戸大学キャンパスアジア室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1(六甲台キャンパス第五学舎 国際協力研究科2階)

電話：078-803-7160 (9:00-17:00)

Email: gsics-caoffice@edu.kobe-u.ac.jp